

令和8年8月3日

地域連携推進会議

目 的 : 以下を目的に、事業所において、地域の方等の外部の方を構成員とした会議
体を設置し、会議の開催・構成員による施設訪問を実施します。

- ・利用者と地域との関係づくり
- ・地域の人への施設等や利用者に関する理解の促進
- ・施設等やサービスの透明性、質の確保
- ・利用者の権利擁護

日 時 : 令和8年8月3日(月) 11:00~12:00

開催場所 : 管理棟大会議室

出席者 :	三田市障害福祉課	原田 布子 様
	地域 ふれあい協議会	頭下 喜代一 様
	家族 げんきむら	小中 静香 様
	利用者 げんきむら	的場 政佳 様
	施設長	前中 洋
	サービス管理責任者	前川 卓也

スケジュール : 11:00~11:45 地域連携推進会議 ※別添資料あり
11:45~12:00 げんきむら訪問

以 上

令和8年度 地域連携推進会議

社会福祉法人 枚方療育園
共同生活援助 げんきむら

目的・内容・効果

地域連携推進会議の目的・内容・効果について

・事業所と地域の連携による①利用者と地域との関係づくり、②地域の人への施設等や利用者に関する理解の促進、③利用者の権利擁護を目的に、事業者が設置する外部の目を入れた会議体です。

・会議の開催による構成員との情報共有・意見交換と、構成員の施設訪問による職員や利用者の関係づくり、事業所の環境や事業運営の確認を行います。

利用者にとっては、より質の高い支援が受けられる効果があります。また、地域との連携を深めることで、事業所にとっても、地域との運営がしやすくなる効果があります。

出席者紹介

共同生活援助 げんきむら

施設長 前中 洋

サービス管理責任者 前川 卓也

三田市障害福祉課 原田 布子 様

利用者家族 小中 静香 様

地域の関係者

利用者 的場 政佳 様

ふれあい協議会代表 頭下 喜代一 様

議題

- ・ 概要
- ・ 施設やサービスの透明性・質の確保
- ・ 施設と地域との連携
- ・ 利用者の権利擁護
- ・ 施設訪問

施設概要

沿革

平成6年12月 住居である第一さくら寮完成

平成18年10月 定員5名の「グループホームげんきむら」開設

平成22年4月 障害者自立支援法に基づき、「共同生活援助げんきむら」に改名

平成30年4月 定員5名→定員6名に変更

運営方針

利用者が安全で安心して楽しく暮らしていける生活の場を提供します。

利用者の能力と特性を活かした適切な支援を行います。

地域との結びを重視し交流を進めていきます。

サービス

共同生活援助

生活支援

- ①生活
- ②食事の提供
- ③整容・入浴
- ④教養・娯楽
- ⑤健康・安全

日課

- 6：30 起床
- 7：30 朝食
- 7：40～9：20 各利用者出勤
- 12：00 昼食
- 16：45 帰宅
- 17：00 掃除
- 18：00 夕食・片付け
- 19：00 入浴
洗濯
- 22：00 消灯

利用者の権利擁護

虐待防止委員会の設置

- ・委員は三田こぶしの園施設長、当施設のサービス管理責任者、生活支援員で構成している。
- ・当施設において、委員会を月1回、また必要に応じ、委員会を開催し、虐待の防止に努めている。
- ・定期的に「障害者虐待防止チェックリスト（早期発見チェックリスト）を実施している。
- ・職員研修を実施し、虐待が起こらないよう職員の虐待防止意識の向上や知識を周知し、虐待のない環境作りを目指している。
- ・委員による面談を実施し、虐待や虐待につながる支援が行われていないか観察し、必要時には職員に直接改善を求め、指導する。

別紙、アンケート結果を参照して下さい

げんきむらの評価 アンケート結果

令和8年度 げんきむら アンケート集計

R6	人/ 人中	回収	回収率%	1. よく…			2. まあ…			3. あまり…			4. まったく・ わからない			5. 回答なし		
R7	人/ 人中	回収	回収率%															
R8	人/ 人中	回収	回収率%	R6	R7	R8	R6	R7	R8	R6	R7	R8	R6	R7	R8	R6	R7	R8
1	職員は、ご家族の困っている事、不安、求めている事等の話をよく聞きますか？					2			1									3
2	げんきむらでの本人の様子や健康状態、職員の異動などについて、ご家族に連絡が出来ておりますか？					2			1									3
3	職員は、ご本人の個別支援計画をご家族に分かりやすく説明し、一緒に内容に関する話し合いをしています					3												3
4	職員は、ご本人の思いや願い、要望などをわかってくれていると思いますか？					3												3
5	職員は、ご家族やご本人のその時々状況や要望に合わせて、柔軟な対応をしていますか？					3												3
6	げんきむらを利用するようになって、ご本人の生き生きとした表情や姿が見られるようになりましたか？					2			1									3
7	ご本人は、職員の支援などで施設外の行きたいところへ出かけられていますか？					1			2									3
8	げんきむらを利用されていて、健康面や医療面、安全面について、心配な点はないですか？					3												3
9	げんきむらは、ご家族が気楽に訪ねて来られやすい雰囲気ですか？					2			1									3
10	ご家族からみて、職員は生き生きと働いているように見えますか？					3												3
11	ご家族から見て、ご本人は今のサービスに満足されていると思いますか？					3												3
12	ご家族は、今のサービスに満足されていますか？					2			1									3
13	その他、何でもご意見を記入して下さい。	職員の温かいお声がけもあり、 安心して毎日を過ごせているように感じる。																

共同生活援助 (グループホーム)

・げんきむら 概要

社会福祉法人 枚方療育園

～地域で安心して暮らすための生活の場～

1. 施設概要

施設名 共同生活援助（グループホーム）げんきむら

運営法人 社会福祉法人 枚方療育園

所在地 兵庫県三田市東本庄1188番地

サービス種別 障害福祉サービス
共同生活援助（グループホーム）

2. 社会福祉法人 枚方療育園について

法人の特徴

- ・障害福祉・医療・療育分野を中心に事業を展開
- ・長年にわたり重度障害者支援に取り組む
- ・利用者一人ひとりの生活と尊厳を大切にした支援を実践

主な支援理念

- ・利用者主体
- ・安心できる生活
- ・地域とのつながり

3. 共同生活援助（グループホーム）とは？

目的

- ・障害のある方が地域の中で、自分らしく安心して生活するための住まい

提供する支援

- ・生活相談
- ・食事支援
- ・入浴、排せつ
- ・服薬管理
- ・健康管理
- ・余暇活動
- ・日常生活に必要なサポート

4. げんきむらの役割

・「施設」から「地域生活」へ

利用者が、

- ・安心できる住環境
- ・自分らしい生活リズム
- ・人とのつながり
- ・地域での暮らし

を継続できるよう支援する。

5. 利用対象者

主な対象者

- ・18歳以上の障害のある方
- ・知的障害者
- ・身体障害者
- ・精神障害者

現在、げんきむらで生活されている利用者

- ・基本的な身辺処理ができる方
- ・障害福祉サービス 就労継続支援B型を利用している
- ・障害福祉サービス 生活介護を利用している

6. 利用者支援の基本的な考え方

大切にすること

- ①個性の尊重
利用者一人ひとりの特性や生活習慣を大切にする。
- ②意思決定支援
本人の思いや希望をくみ取り、選択できる生活を支える。
- ③権利擁護
尊厳を守り、本人主体の支援を行う。

7. 職員体制

主な職種

管理者

- ・事業所運営・職員管理

サービス管理責任者

- ・個別支援計画作成
- ・支援内容の調整
- ・関係機関との連携

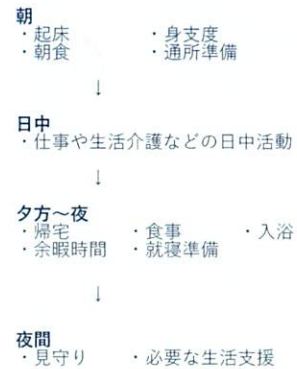
世話人

- ・食事、生活相談、家事支援、夜間の見守り・緊急対応

生活支援員

- ・身体介護、生活支援

8. 1日の生活イメージ



9. サービス管理責任者の役割

利用者の生活を支える中心的な役割

- ・ アセスメントの実施
- ・ 個別支援計画書の作成
- ・ モニタリング（6か月に1回）
- ・ 支援会議の開催
- ・ 家族、相談支援事業所との連携
- ・ 職員への支援方法の共有

10. げんきむらの支援で大切な視点

「できないことを補う」だけでなく、「その人がどう暮らしたいか」を考える

大切な視点

- ・ 本人の意思
- ・ 生活の楽しみ
- ・ 得意なこと、強み
- ・ 地域との関わり
- ・ 安心できる環境づくり

まとめ

げんきむらとは？

- ・ 障害のある方が地域で安心して暮らし、その人らしい人生を送るための生活拠点
- ・ 職員一人ひとりが利用者の思いに寄り添い、チームで生活を支えていくことが重要である。

ご清聴ありがとうございました。

令和8年8月6日

令和8年度 地域連携推進会議 共同生活援助げんきむら実施報告書

サービス管理責任者：前川 卓也

日時： 令和8年8月3日（月） 11:00～11:45

開催場所： 管理棟中会議室

出席者：	三田市障害福祉課	原田 布子 様
	地域 ふれあい協議会	頭下 喜代一 様
	家族 げんきむら	小中 静香 様
	利用者 げんきむら	的場 政佳 様
	施設長	前中 洋
	サービス管理責任者	前川 卓也

スケジュール： 11：00～11：30 地域連携推進会議

11：30～11：45 げんきむら訪問

構成員からの意見

- ・2か月に1回クリーンデーの地域のゴミ拾いで利用者さんを見かける。すれ違う時に挨拶をしてくれる。交流する機会は少ないが、このような会議で施設の概要を知れて有難い。
- ・こぶしの園では月に1回麻雀で利用者さんと交流しているので、げんきむらさんからもお声がけがあれば、協力していきたい。
- ・支援員や世話人さんがやさしい。困ったことは相談するとすぐに対応してくれている。

～地域連携推進会議での質疑応答～

Q1、職員は何人おられますか？

A、サービス管理責任者 1 名、 生活支援員 1 名、 世話人 5 名です。

平日の 9:00～17:00 まで利用者さんは仕事に行かれるので、職員は殆どいません。

17:00～世話人さんが出勤して対応しています。土日は仕事がお休みなので日中も必ず職員が勤務しています。

・資料あり 別紙参照

以上